

## 第 123 回 BA エグゼクティブサロン概要

テーマ：「東京オリ・パラと日本の V 字回復に向けて－カギを握る ICT－」

講師：青山 友紀（おやま ともり）

NPO 法人ブロードバンド・アソシエーション理事長、東京大学名誉教授

### 卓話概要：

1964 年の東京オリンピックは講師の大学 2 年生の時であったが、その後の日本の高度成長の走りをもって体験した。そして 1969 年に修士課程を終えて当時の日本電信電話公社に入社した後は高度成長のまっただ中で極めてエキサイティングな時代を過ごすことができた。この間日本の国力を示す数値はいずれも大きく拡大し、経済も何回かのバブル的好景気を迎えたが、2000 年頃のバブル崩壊後は多くの指標が低下する一方である。人口、特に若い世代の減少、高齢化、産業力低下、大学力の低下等々、先進国から中進国への転落が止まらない状況である。そこで迎える 2020 年の東京オリ・パラは日本国力の V 字回復の契機にしなければ日本の将来は暗いものになる。そのためにはどのようなアプローチが必要であろうか。

### 略 歴：

1967 年	東京大学工学部電子工学科卒業
1969 年	同大学院工学系研究科電気工学修士課程修了
1969 年	日本電信電話公社入社
1973 年	MIT 客員研究員
1994 年	NTT 光エレクトロニクス研究所長
1995 年	NTT 光ネットワークシステム研究所長
1997 年	東京大学 工学系研究科 電子情報工学専攻教授
2001 年	同 情報理工学系研究科 電子情報学専攻教授
2006 年	東京大学教授定年退職、東京大学名誉教授
2006 年	慶應義塾大学デジタルメディア・コンテンツ統合研究機構教授就任
2012 年	慶應義塾大学理工学部訪問教授（2017 年 3 月まで）

### 他団体の役員・委員就任状況：

日本学術会議会員（2005-2011）、電子情報通信学会会長（2009 年度）、  
超高速フォトニックネットワーク開発推進協議会会長（2002-2012）、  
ユビキタスネットワークキングフォーラム副会長（2003-2015）、  
グローバルクラウド基盤連携技術フォーラム会長（2009-2013）  
NPO 法人デジタルシネマコンソーシアム理事長（2001-2015）、  
IEEE Japan Council Chair（2015-2016）、IEEE Life Fellow、  
電子情報通信学会フェロー

### 主な受賞歴：

情報通信技術委員会情報通信技術賞総務大臣表彰（2004）  
情報化月間情報化促進部門総務大臣賞（2007）  
IEEE ComSoc/KICS Exemplary Global Service Award（2009）  
科学技術分野 文部科学大臣賞（2010）

（以上）